



PRESS RELEASE

令和 8 年 2 月 19 日
岡 山 大 学

展示・記念講演会「楯築墳丘墓と特殊器台」を開催

倉敷市・楯築墳丘墓（国史跡）から出土した特殊器台を、住友財団助成とクラウドファンディングで集めた資金を使用して修復しました。楯築墳丘墓は弥生時代後期（2世紀後半）の最大の弥生墳丘墓であり、特殊器台は埴輪の起源とされる重要資料です。近年、劣化が進んでいたところ、修復事業を立ち上げ、それが終了しました。その修復完成を記念してお披露目の展示を行うとともに、記念講演会を行います。

広報方よろしく申し上げます。

【展示】

1. 日 時 2026年3月15日（日）～3月30日（月）10：00～16：00
（休館日：3月22日・3月29日）
2. 場 所 岡山大学考古資料展示室
（岡山大学津島キャンパス文化系総合研究棟1階）
3. 対 象 者 一般の方
4. 申 込 不要
5. 入 場 料 無料

【記念講演会】

1. 日 時 : 2026年3月21日（土）13：30～15：00
2. 場 所 岡山大学文化系総合研究棟2階共同研究室
3. 対 象 者 一般の方
4. 申 込 不要・先着順（先着100人）
5. 入 場 料 無料
6. 講 師 宇垣匡雅氏
7. 演 題 「楯築墳丘墓と前方後円墳」
8. 主 催 岡山大学考古学研究室
9. 問い合わせ 岡山大学考古学研究室（清家：aseike@okayama-u.ac.jp）



PRESS RELEASE

◆研究者からのひとこと

貴重な資料を修復できて安堵しています。岡山県民にもなじみ深い資料であり、全国的に著名な資料です。寄付をいただいた方々に感謝申し上げます。今後も大切に保管していきたいと思えます。



清家教授

■資金

本展示会は、住友財団修復文化財展示事業助成の支援を受けて実施します。住友財団修復文化財展示事業助成は2025年度に1,000,000円の支援をいただきました。

また、特殊器台の修復は住友財団文化財維持・修復事業助成とクラウドファンディング（READYFOR）によって集められた寄付によって実施しており、皆さまからのご協力により、特殊器台の他に小型特殊機器台の修復も実施することができました。

住友財団文化財維持・修復事業助成からは1,800,000円の支援をいただきました。

クラウドファンディングは2024年9月9日から11月5日まで実施し、225人の方から2,690,000円の寄付をいただきました（達成率：179%）。

URL：<https://readyfor.jp/projects/145204>

■補足・用語説明

特殊器台：弥生時代後期～終末期に製作された祭祀用土器。吉備で創出され、これが変化して埴輪となることから「埴輪の起源」と評価される。楯築墳丘墓特殊器台は、そのなかでも最古相の一つである。

<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院社会文化科学学域

教授 清家章

（電話番号）086-251-7457

（FAX）086-251-7457

